

リベラルアーツカフェ2021①

新たな「知」の世界へと誘うとともに、関連の図書館資料を紹介するため、「リベラルアーツカフェ」を開催します。

開館30周年記念

愛知県の
特色である
「ものづくり」を
テーマに開催！



楽器大国ニッポンが できるまで



感染症対策

【お願い】

皆様のご協力をお願いします。
●館内・会場ではマスクを着用してください。
●手指の消毒をお願いします。
●体調の悪い方は来館をお控えください。

当日は次の感染症対策をします。
○講師・スタッフはマスク着用。
○講座時間中は換気。
○人数制限及び座席の間隔をあげてソーシャルディスタンスを確保。
○講座時間は1時間以内に。
○質疑応答・アンケートなし。
(マイク・文房具の共有を避ける。)

(写真提供: 講師)

左: 1939年「山葉ピアノ」カタログ(講師所蔵)から広告(娘のピアノのおけいこを見る母)、

右: 1929年製 鈴木政吉作 高級手工ヴァイオリン 表面(愛知県立芸術大学所蔵)奈良文化財研究所撮影

- ◆日時 2021年7月21日(水) 午後6時~7時(開場 午後5時30分)
- ◆会場 愛知県図書館 5階 大会議室
- ◆定員 50名(申込不要・当日先着・受付午後5時30分から)

【内容】名古屋市の鈴木バイオリン製造(現在は大府市に移転)と浜松市のヤマハ株式会社はどちらも明治期に創業し、戦前、すでに日本の代表的な輸出産業となっていました。文化に根差した製品である楽器を、異なる文化をもつ日本がどのように受け入れ、発展させたのか、その秘密を探ります。(演奏はありません。)

◆講師 井上 さつき (いのうえ・さつき) 氏 <音楽学者>

◆講師プロフィール

愛知県立芸術大学音楽学部教授。慶應義塾大学、明治学院大学などで非常勤講師をつとめる。東京藝術大学大学院修了。論文博士。パリ・ソルボンヌ大学修士課程修了。専門は近代フランス音楽史と日本の洋楽器受容史。

著書に『パリ万博音楽案内』(1998)、『音楽を展示する—パリ万博1855-1900』(2009)、『フランス音楽史』(今谷和徳氏と共著、2010)、『日本のヴァイオリン王—鈴木政吉の生涯と幻の名器』(2014)、『ラヴェル(作曲家・人と作品シリーズ)』(2019)、『ピアノの近代史—技術革新、世界市場、日本の発展』(2020)など。

これまでにNHK「あさのバロック」などのFM音楽番組の構成をてがけ、解説者としての出演も多い。2021年4月より、NHK-FM「ブラボー！オーケストラ」(毎週日曜日午後7時20分~8時20分放送)パーソナリティ(名古屋発)。



問合せ先 愛知芸術文化センター愛知県図書館 総務課企画グループ
電話052-212-2323 FAX052-212-3674
〒460-0001 名古屋市中区三の丸1丁目9-3

※感染症の状況等により中止・変更する場合があります。最新の情報は当館Webサイト等に掲載します。

【リベラルアーツカフェ関連展示】

楽器大国ニッポンができるまで

【展示期間】

2021年6月11日(金)

～ 8月11日(水)

【展示場所】

愛知県図書館

1階エントランス

Yotteko(ヨツテコ)



楽器づくりに
についての
図書資料や、
講師
井上さつき氏
の著書を展示
します

(写真提供:講師) 左から
○1929年製 鈴木政吉作 高級手工ヴァイオリン 表面
同 裏面
(愛知県立芸術大学所蔵・奈良文化財研究所撮影)
○1939年「山葉ピアノ」カタログ(講師所蔵)
日本楽器製造(現ヤマハ)浜松本社工場全景
同社調律工場の一部



<愛知県図書館>



【交通案内】

【地下鉄】

鶴舞線 または 桜通線「丸の内」下車 8番出口

・鶴舞線「丸の内」駅から徒歩約8分

・桜通線「丸の内」駅から徒歩約15分

【市バス】

名古屋駅バス停8番のりば

幹名駅1・名駅14

「愛知県図書館」下車 徒歩3分

【なごや観光ルートバス「メーグル」】

「四間道」下車 徒歩3分

展示・イベントの情報は、
Webサイト

(<https://www.aichi-pref-library.jp/>)や
SNSなどでお知らせします。
SNSのフォロー大歓迎!

【開館時間・休館日】

午前10時～午後8時(土・日・祝日は午後6時まで)

休館日: 月曜日、毎月第2木曜日

(ただし、その日が祝日にあたるときは開館し、次の平日に休館します。)
年末年始、館内整理のための休館)

Twitter



Facebook

